

平成18年5月27日

平成18年度 京都府立南八幡高等学校 P T A 活動基本方針

今日、便利さの追求や価値観の多様化の中、子どもたちは、ゆとりと心の豊かさを失いつつあります。さらに、核家族化や少子化が進み、仲間や地域とのつながりの希薄さが危惧されています。これらは、さまざまに重なり、子どもたちの意識と行動に大きな影響を及ぼしています。

このような状況を克服し、心豊かでたくましい青少年を育てるためには、家庭教育の充実はもとより、子どもたちの学校外活動の一層の充実を図るとともに、学校・家庭・地域社会が連携を密にしながら「心の教育」を推進していくことが強く求められています。

また、家庭・地域社会の教育力の低下が指摘される中で、学校と家庭、さらには地域社会を結ぶかけ橋として、P T A 活動への期待はますます高まりつつあります。

今、南八幡高校では、平成19年度の八幡高校との統合を控え、開かれた学校づくりと中学生に選ばれる特色ある学校づくりが進められています。P T A としても、これまで以上に学校の取り組みに関心を寄せ、学校と連携を深め、よりよい教育活動の充実に協力していきたいと考えます。また、高校統合に伴い、P T A 活動の組織・運営の円滑な統合を進めていきたいと考えます。

家庭はすべての教育の出発点であり、子どもは今日の日本を担う大事な宝であり、大事な原動力であることを再確認して、子どもの健全な成長を図る努力を継続していくことを本校 P T A 活動の基本方針とします。

記

1 保護者と教職員が常に連携を取り、生徒の健全育成に努める。

そのために、家庭においてよりよい生活習慣を定着させるとともに、交通安全や喫煙防止等、「命と健康」を守る活動を積極的に進める。

2 生徒のあらゆる教育活動を全面的に支援する。

そのために、文化祭、体育祭や授業公開等の機会を積極的にとらえて子どもたちの活動を直接把握するように努める。

3 生徒たちの将来が開けるように、生徒が希望する進路達成に協力する。

そのために、家庭での学習習慣の定着に努め、家庭で進路について語りあう等、学習と進路についての関心を高める。

4 会員相互の親睦を図り、会員の意識高揚に努めるとともに、南八幡高校の発展に寄与する。

そのために、P T A の活動について積極的に広報し、会員の P T A 活動についての理解を深めるとともに、とりわけ父親の P T A 活動へのより一層の参加を呼びかける。

5 地域の教育力が向上するための支援をする。

そのために、小・中学校の P T A 等との連携を深め、地域の課題について地域と連携し、校種を超えて協力する。

6 平成19年度の高校統合にあたり、新高校での P T A の組織づくりを円滑に進める。

そのために、八幡高校 P T A と連携をもち、P T A 会員の理解と協力を求める。